

製品名: CD11a マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82132**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	128.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD11a
別名	ITGAL; LFA-1; LFA1A
遺伝子 ID	3683.0
SwissProt ID	P20701
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD11a (AA: 追加 26-194) の精製された組み換え断片。

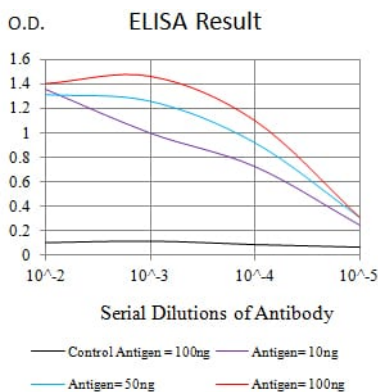
背景

ITGAL はインテグリン α L 鎖をコードします。インテグリンは、 α 鎖と β 鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質です。このドメインを含む α インテグリンは、 β 2 鎖 (ITGB2) と結合してインテグリンリンパ球機能関連抗原-1 (LFA-1) を形成し、これはすべ

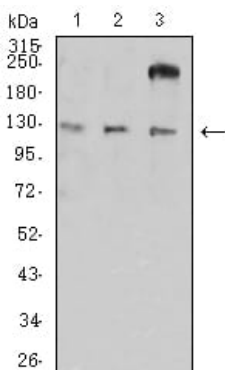
での白血球に発現します。LFA-1は、そのリガンドであるICAM1-3（細胞間接着分子1-3）との相互作用を介して白血球の細胞間接着において中心的な役割を果たし、リンパ球共刺激シグナル伝達にも機能します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見出されています。

研究分野

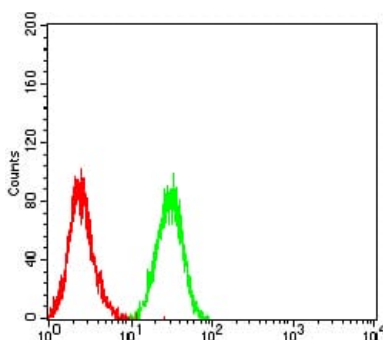
画像データ



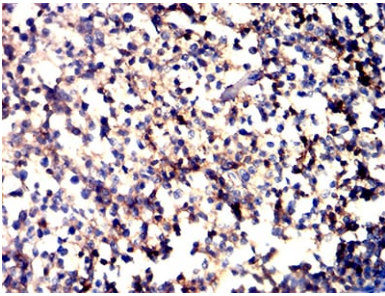
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



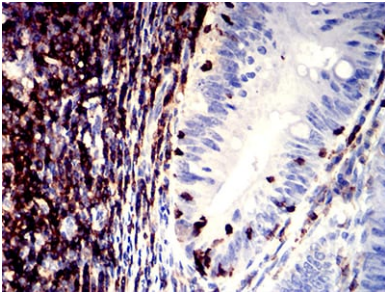
HL-60 (1)、A549 (2)、および SW620 (3) 細胞溶解物に対する CD11a マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CD11a マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD11a マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD11a マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。